



螺旋階段(非常階段)

踊場までの高さの調整
 段数と蹴上げの高さと回転
 の角度の調整となります。

写真使用の材料

踊場床まで高さ 3000mm 踊場手摺の高1000mm
 階段12段 + 踊場 (3000 ÷ 13 = 231mm)
 蹴上げ(階段1段の高さ200 ~ 240mm位で調整)
 階段手摺の高さ900mm
 階段の幅570mm(一人用)

螺旋階段部 + 踊場部使用金具

写真の踊場部使用金具を含む

- 1-3K 2 個
- 3-2T 16 個
- 4-2L 6 個
- 6-1E 19 個
- 7-1S 17 個
- 7-1A 2 個
- 10-1B 10 個
- 13-1F 24 個
- 15-1B 1 個
- 20-2X 12 個
- 11-1C 12 個
- R-CPL-A(アルミ) 12 枚
- R-JVF(チューブ) 5 m
- 強化ドリルビス 159本



踊場部使用金具の詳細
 設置場所により異なります

- 3-2T 6 個
- 4-2L 2 個
- 6-1E 2 個
- 7-1A 2 個
- ドリルビス 20 本
- 場所により筋交いの検討
- 手摺チューブ(金属フレキシブルチューブ 手摺42 - 48チューブ)

必ず金具仮穴より強化ビス(ドリルビス等)の補強して下さい

- 使用パイプ 約50m(5m × 10本)
- 接続用ボルト(根角ボルトM10-20) 19本
- アンカーボルト(M10-60) 24本
- 強化ドリルビス(M4-16ステン) 159+20 = 179本
- 階段縞板取付ボルト(M4-20) 24本(ステンをお薦め)

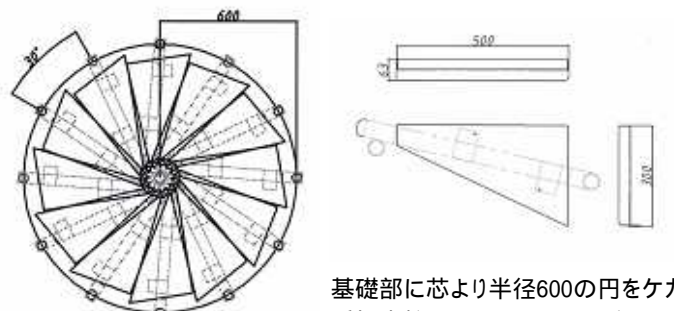
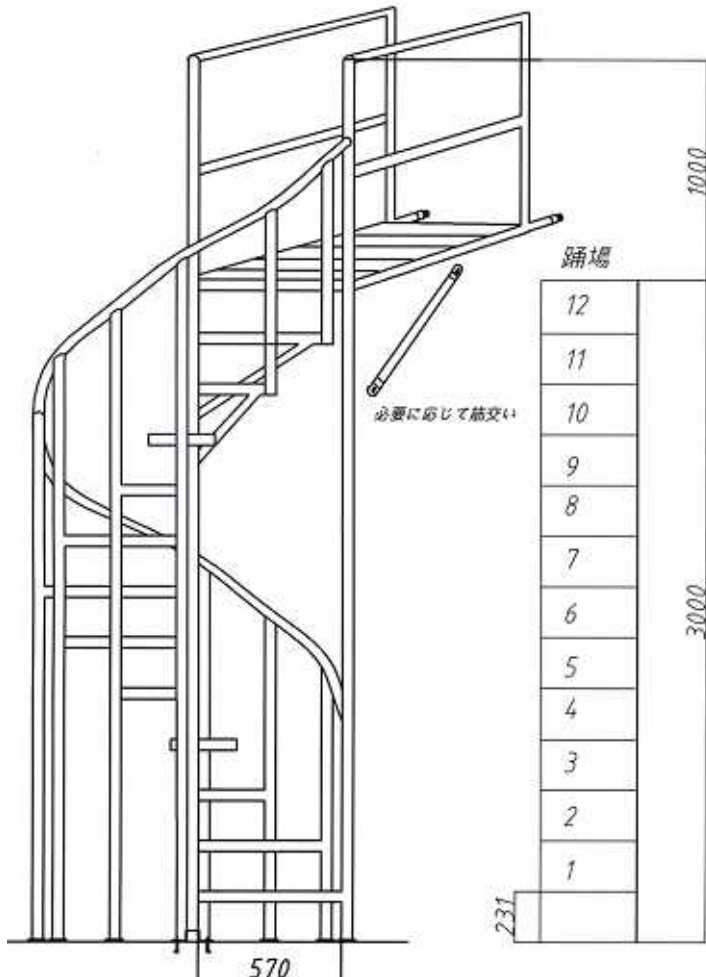
螺旋階段部のパイプ切断長さ

- 1段目階段手摺支柱・踊場支柱パイプ 3,950 1本
- 2段目階段手摺支柱 1,210 1本
- 3段目階段手摺支柱 1,440 1本
- 4段目階段手摺支柱 1,670 1本
- 5段目階段手摺支柱 1,930 1本
- 6段目階段手摺支柱 2,140 1本
- 7段目階段手摺支柱 2,370 1本
- 8段目階段手摺支柱 2,590 1本
- 9段目階段手摺支柱 2,820 1本
- 10目階段手摺支柱 3,050 1本
- 11段目階段手摺支柱 735 1本 + 筋交い 430 1本
- 12段目階段手摺支柱 735 1本 + 筋交い 430 1本
- 中心パイプ 3,950 1本

踏み板取付 640 12本 + 踊場取付用 1本 = 13本
 踊場部パイプは省く(設置場所により異なります)

R-CPL-A(アルミ)

階段折り曲げ強化プレート(縞板 Aアルミ2.5t)



基礎部に芯より半径600の円をケガキ
 手摺支柱の間隔を314mmに記しを付
 ける。 1200 × 3.14 ÷ 12 = 314